



2024年5月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年1月11日

上場会社名 シグマ光機株式会社 上場取引所 東
コード番号 7713 URL <https://www.sigma-koki.com/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 近藤 洋介
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 石井 康之 TEL 03-5638-8221
四半期報告書提出予定日 2024年1月12日 配当支払開始予定日 2024年2月9日
四半期決算補足説明資料作成の有無：有
四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2024年5月期第2四半期の連結業績（2023年6月1日～2023年11月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年5月期第2四半期	5,702	0.9	652	△17.4	741	△19.0	512	△18.0
2023年5月期第2四半期	5,650	13.2	790	4.7	915	11.0	624	3.1

（注）包括利益 2024年5月期第2四半期 802百万円（△20.5%） 2023年5月期第2四半期 1,008百万円（52.3%）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年5月期第2四半期	72.34	—
2023年5月期第2四半期	88.17	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年5月期第2四半期	21,024	16,976	80.3	2,383.82
2023年5月期	20,634	16,332	78.7	2,293.40

（参考）自己資本 2024年5月期第2四半期 16,882百万円 2023年5月期 16,242百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年5月期	—	20.00	—	22.00	42.00
2024年5月期	—	21.00	—	—	—
2024年5月期（予想）	—	—	—	21.00	42.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年5月期の連結業績予想（2023年6月1日～2024年5月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,685	2.8	1,275	△15.2	1,400	△17.2	960	△35.7	135.55

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年5月期2Q	7,552,628株	2023年5月期	7,552,628株
② 期末自己株式数	2024年5月期2Q	470,450株	2023年5月期	470,450株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年5月期2Q	7,082,178株	2023年5月期2Q	7,082,178株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績などは様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)	8
(セグメント情報等)	8
(収益認識関係)	9
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、半導体不足などの供給制約は解消傾向が続く中、中国経済の減速、ロシア・ウクライナ情勢の長期化と中東情勢の緊迫化、原材料及び部材価格並びにエネルギー価格の高止まりや世界的なインフレの進行と金融引き締め等、景気の先行き不透明感が一層強まりました。

当社グループにおいては、国内のエレクトロニクス分野を中心とした産業分野向けの足元の需要が一時的な在庫調整等でやや弱含みで推移する中、半導体向け及びフラットパネルディスプレイ向けの需要増加等によりシステム製品事業は堅調に推移いたしました。要素部品事業は一部の海外地域の需要の弱含み等により横ばいで推移いたしました。

このような中、高付加価値製品の販売及び継続的な生産性向上等に注力いたしました。原材料価格やエネルギー価格が高止まりする中、海外の一部地域における需要鈍化による製品セグメント別売上構成比率が変化する等、前年同期比で売上総利益率が低下いたしました。また、持続的な事業拡大に向けた販売促進費や旅費交通費等がそれぞれ増加したこと等により、営業利益は期初予算を上回ったものの、前年同期比では減少いたしました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は57億2百万円（前年同期比0.9%増）、営業利益6億5千2百万円（前年同期比17.4%減）、経常利益7億4千1百万円（前年同期比19.0%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は5億1千2百万円（前年同期比18.0%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①要素部品事業

当事業においては、光学基本機器製品は、国内を中心とした半導体業界向けの製造装置・検査装置への組込み用途は堅調に推移いたしました。米国地域向け及び中国地域向けの需要が減少し、総じて軟調に推移いたしました。自動応用製品は、半導体不足に起因する電子基板などの供給制約の解消が続く、バイオ業界向けの顕微鏡用ステージの他、通信業界向けの調芯装置等がそれぞれ好調に推移いたしました。光学素子・薄膜製品は、国内を中心とした電子部品・半導体業界向けの製造装置・検査装置への組込み用途は堅調に推移いたしました。中国をはじめとした一部アジア地域向けの需要が鈍化し、総じて弱含みで推移いたしました。

その結果、セグメント間の内部売上高を含む売上高は46億8千8百万円（前年同期比2.7%減）となり、営業利益は8億5百万円（前年同期比23.3%減）となりました。

②システム製品事業

当事業においては、電子部品・半導体業界向けの製造装置・検査装置への組込み用途の光学ユニット製品及び光学システム製品が好調に推移し、フラットパネルディスプレイ業界向けの製造装置・検査装置への組込み用途の光学ユニット製品は堅調に推移いたしました。又、防衛業界向けの光学システム製品が増加したものの、医療業界向けの光学システム製品は弱含みで推移いたしました。

その結果、セグメント間の内部売上高を含む売上高は10億4千8百万円（前年同期比15.8%増）となり、営業利益は1億1千3百万円（前年同期比186.3%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の財政状態は、前連結会計年度末に比べ以下のとおりとなりました。

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末と同水準の132億5千1百万円となりました。これは、受取手形及び売掛金が1億5千万円、有価証券が1億3千2百万円、電子記録債権が7千6百万円それぞれ増加しましたが、現金及び預金が2億7千万円、商品及び製品が1億1千7百万円それぞれ減少したことなどによるものです。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて5.3%増加し、77億7千3百万円となりました。これは、当社技術センター新工場棟の完成により建物及び構築物が4億4千9百万円（うち、2億9千万円は前連結会計年度末における建設仮勘定からの振替）、投資有価証券が1億7百万円それぞれ増加したことなどによるものです。

この結果、資産合計は前連結会計年度末に比べて1.9%増加し、210億2千4百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて2.8%減少し、29億5千7百万円となりました。これは、電子記録債務が2億8千万円、未払法人税等が2億1千8百万円それぞれ減少しましたが、短期借入金が1億6千1百万円、支払手形及び買掛金が1億1千3百万円それぞれ増加したことなどによるものです。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて13.4%減少し、10億9千万円となりました。これは、長期借入金が1億1千7百万円減少したことなどによるものです。

この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べて5.9%減少し、40億4千8百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて3.9%増加し、169億7千6百万円となりました。

自己資本比率は、80.3%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループの連結・個別業績予想につきましては、当第2四半期連結累計期間の状況を踏まえて、2023年7月13日に公表いたしました業績予想からの修正はありません。能登半島地震の影響により生じる業績への影響について、今後、開示すべき重要な事項が生じた場合は速やかにお知らせいたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,930,630	3,659,999
受取手形及び売掛金	2,132,275	2,283,060
電子記録債権	787,647	864,612
有価証券	2,992,809	3,125,327
商品及び製品	1,263,847	1,146,762
仕掛品	577,549	637,935
原材料及び貯蔵品	1,442,855	1,373,529
その他	125,762	161,676
貸倒引当金	△1,652	△1,849
流動資産合計	13,251,725	13,251,053
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,303,508	1,714,458
機械装置及び運搬具(純額)	584,213	595,671
土地	1,243,073	1,246,885
リース資産(純額)	194,388	172,811
建設仮勘定	467,189	360,392
その他(純額)	88,455	88,655
有形固定資産合計	3,880,829	4,178,875
無形固定資産		
その他	79,583	71,332
無形固定資産合計	79,583	71,332
投資その他の資産		
投資有価証券	870,232	977,777
投資不動産(純額)	1,823,624	1,809,540
繰延税金資産	351,538	364,959
その他	379,543	373,681
貸倒引当金	△2,879	△2,880
投資その他の資産合計	3,422,059	3,523,078
固定資産合計	7,382,471	7,773,285
資産合計	20,634,196	21,024,339

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年11月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	514,807	628,041
電子記録債務	1,066,865	786,579
短期借入金	284,340	445,372
リース債務	117,382	101,428
未払法人税等	451,865	233,637
賞与引当金	18,409	32,566
役員賞与引当金	21,900	—
受注損失引当金	13,018	6,552
その他	553,743	723,301
流動負債合計	3,042,332	2,957,478
固定負債		
長期借入金	342,776	225,744
リース債務	73,751	31,824
退職給付に係る負債	736,834	729,298
その他	106,115	103,709
固定負債合計	1,259,477	1,090,576
負債合計	4,301,810	4,048,055
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,623,347	2,623,347
資本剰余金	3,092,112	3,092,112
利益剰余金	10,343,242	10,699,779
自己株式	△634,143	△634,143
株主資本合計	15,424,559	15,781,095
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	190,021	158,322
為替換算調整勘定	615,385	930,092
退職給付に係る調整累計額	12,349	13,139
その他の包括利益累計額合計	817,756	1,101,553
非支配株主持分	90,071	93,634
純資産合計	16,332,386	16,976,284
負債純資産合計	20,634,196	21,024,339

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年6月1日 至 2022年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年6月1日 至 2023年11月30日)
売上高	5,650,251	5,702,164
売上原価	3,435,135	3,542,719
売上総利益	2,215,116	2,159,444
販売費及び一般管理費	1,424,804	1,507,012
営業利益	790,312	652,431
営業外収益		
受取利息	6,282	17,692
受取配当金	2,035	2,022
為替差益	51,175	22,587
不動産賃貸料	65,312	63,389
持分法による投資利益	28,975	29,217
その他	14,110	5,989
営業外収益合計	167,892	140,899
営業外費用		
支払利息	3,375	6,283
不動産賃貸費用	39,089	43,304
その他	569	2,067
営業外費用合計	43,034	51,655
経常利益	915,170	741,675
特別利益		
固定資産売却益	146	—
特別利益合計	146	—
特別損失		
固定資産除却損	4,885	—
特別損失合計	4,885	—
税金等調整前四半期純利益	910,431	741,675
法人税、住民税及び事業税	303,866	217,949
法人税等調整額	△21,983	10,300
法人税等合計	281,882	228,249
四半期純利益	628,548	513,425
非支配株主に帰属する四半期純利益	4,054	1,081
親会社株主に帰属する四半期純利益	624,494	512,344

(四半期連結包括利益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年6月1日 至 2022年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年6月1日 至 2023年11月30日)
四半期純利益	628,548	513,425
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,557	△31,699
繰延ヘッジ損益	△7,186	—
為替換算調整勘定	389,287	319,576
退職給付に係る調整額	1,731	789
その他の包括利益合計	380,275	288,667
四半期包括利益	1,008,824	802,092
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	999,744	796,142
非支配株主に係る四半期包括利益	9,079	5,950

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年6月1日 至 2022年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年6月1日 至 2023年11月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	910,431	741,675
減価償却費	184,034	188,659
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	44	58
受注損失引当金の増減額 (△は減少)	1,533	△6,466
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△25,500	△21,900
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	12,102	△6,408
受取利息及び受取配当金	△8,318	△19,459
支払利息	3,375	6,283
持分法による投資損益 (△は益)	△28,975	△29,217
売上債権の増減額 (△は増加)	△230,716	△186,604
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△445,029	175,990
仕入債務の増減額 (△は減少)	125,962	△57,289
未払又は未収消費税等の増減額	△10,353	25,831
その他	△27,477	69,558
小計	461,115	880,710
利息及び配当金の受取額	8,309	21,775
利息の支払額	△3,398	△6,230
法人税等の支払額	△332,627	△430,395
営業活動によるキャッシュ・フロー	133,398	465,860
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	—	△120,057
有形固定資産の取得による支出	△106,762	△520,873
無形固定資産の取得による支出	△1,566	△3,604
投資不動産の取得による支出	△5,937	△8,575
その他	△5,564	△592
投資活動によるキャッシュ・フロー	△119,829	△653,702
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	200,000	200,000
長期借入れによる収入	200,000	—
長期借入金の返済による支出	△142,392	△156,000
リース債務の返済による支出	△19,513	△57,881
配当金の支払額	△141,205	△157,580
非支配株主への配当金の支払額	△2,368	△2,387
財務活動によるキャッシュ・フロー	94,520	△173,849
現金及び現金同等物に係る換算差額	267,503	212,630
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	375,593	△149,062
現金及び現金同等物の期首残高	3,135,122	4,330,597
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,510,715	4,181,535

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

(持分法適用の範囲の重要な変更)

第1四半期連結会計期間においてLMS株式会社を新たに設立したため、持分法適用の範囲に含めております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2022年6月1日至2022年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 2	合計
	要素部品事業	システム製品 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,786,451	863,800	5,650,251	—	5,650,251
セグメント間の内部売上高 又は振替高	32,433	41,484	73,918	(73,918)	—
計	4,818,884	905,285	5,724,170	(73,918)	5,650,251
セグメント利益	1,050,996	39,617	1,090,613	(300,301)	790,312

(注) 1. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去△73,918千円、全社費用△226,383千円であります。なお、全社費用は各報告セグメントに配分できない管理部門等に係る費用であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自2023年6月1日至2023年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 2	合計
	要素部品事業	システム製品 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,674,089	1,028,074	5,702,164	—	5,702,164
セグメント間の内部売上高 又は振替高	14,242	20,398	34,641	(34,641)	—
計	4,688,332	1,048,473	5,736,805	(34,641)	5,702,164
セグメント利益	805,900	113,421	919,321	(266,889)	652,431

(注) 1. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去△34,641千円、全社費用△232,248千円あります。なお、全社費用は各報告セグメントに配分できない管理部門等に係る費用であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

I 前第2四半期連結累計期間(自 2022年6月1日 至 2022年11月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント		合計
	要素部品事業	システム製品事業	
日本	2,879,792	755,472	3,635,265
アメリカ	897,330	—	897,330
ヨーロッパ	330,762	—	330,762
アジア(日本を除く)	614,185	108,328	722,514
その他	64,379	—	64,379
顧客との契約から生じる収益	4,786,451	863,800	5,650,251
その他の収益	—	—	—
外部顧客への売上高	4,786,451	863,800	5,650,251

(注) 顧客との契約から生じる収益は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2023年6月1日 至 2023年11月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント		合計
	要素部品事業	システム製品事業	
日本	2,943,710	925,437	3,869,147
アメリカ	784,805	—	784,805
ヨーロッパ	385,740	—	385,740
アジア(日本を除く)	504,285	102,257	606,543
その他	55,547	379	55,927
顧客との契約から生じる収益	4,674,089	1,028,074	5,702,164
その他の収益	—	—	—
外部顧客への売上高	4,674,089	1,028,074	5,702,164

(注) 顧客との契約から生じる収益は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(重要な後発事象)

令和6年能登半島地震の影響について

2024年1月1日から断続的に発生している「令和6年能登半島地震」により、石川県羽咋郡志賀町に所在する当社能登工場において一部被害が発生しております。被害の状況について調査中であり、復旧に要する費用及び業績に与える影響については、現時点では未確定であります。